

② ◆小論文〈音楽文化コース〉(一般入試)[後期日程]

現代社会は高度技術文明として特徴づけられます。その技術の実践の結果として発せられる交流電力の唸りの音や、自動車のエンジンの音など多様な噪音が殆ど絶え間なくわたしたちを取り巻いています。このような音環境の基調音と言われる音に対して、私たちは通常、あまり注意を向けたり意識的に耳を傾けたりしませんが、見方によっては、無意識的に聞かされているこうした音によって私たちの精神は根源的に影響され、慣らされ、音の感性を整えられているとも考えられます。ある学者が指摘する通り、厳格な定速の打拍を特徴とするジャズやロックの世界的な流行、現代の音楽において全般的に打楽器の重要性が高まったこと、同音反復とエイト・ビートを強調した歌が宗教音楽にまでも採り入れられている事実等は、現代の音環境と密接に関わりを持つと考えられます。例えば古典派・ロマン派の時代の音楽に比べると、概して今日流行の音楽はリズム的には豊かである反面、旋律や和声については相対的に貧しいと言えますが、このような現代風の音楽と、高度技術文明社会の音環境との関わりについて、あなたはどのように考えますか。音感が鋭敏になったのか、あるいは鈍感になったのか、また、音楽的に豊かなのか貧しいのか、音環境は人間性に影響を及ぼすのか等について、あなたの自由な考えを700字以上900字以内にまとめなさい。(70分)